

2023年05月14日

「罪人のところに來られた神様」

私たち一人ひとは、愛らしい存在でも、真実に生きられる存在でもありません。信仰生活を送りながらも神様と取引をし、自分の利益だけを得ようとするのがよくあります。しかし、神様は「それにもかかわらず」私たちを愛すると決められました。その愛の務めが終わるまでは、私たちから決して離れられません。

神様は「一方的に」私たちを選んでくださいました。私たちの状態と関係なく「一方的に」ご自分の熱心、主導、そして権威をもって、私たちを真理へと導いて下さるのです。なぜでしょうか。それはアダムの子以来、罪人である人間には、神様との約束を守る力がないからです。

新約聖書の中で、この問題について最も悩んだ人は、パウロでした。彼は神様の御前で愛されるにふさわしい者ではなく、教会を迫害した者であり、さらには人殺しでした。神の国に役立つどころか障害でしかない存在だった彼のもとにイエス様が来られ、新しい人生の道を開いて下さいました。

パウロはそのすべてを可能にした力について「しかし、これらすべてにおいても、私たちを愛して下さった方によって、私たちは圧倒的な勝利者です」(ローマ 8:37) と述べています。

多くの人の中からあなたを選び、鍛錬し、結果的にみこころにかなう存在として造り変えて下さる神様のご計画を信じて下さい。

これまで休むことなく、あなたを導いて來られた神様が、これからも離れることはない信じ、苦難の中でも静かにこの方に信頼し続ける私たちとなれるように祈りましょう。

リビングライフ・コラムより

## 週報

§ 今年の教会テーマ  
「恵みあふれる教会」

§ 今年の主題聖句  
「私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けた。」ヨハネ1章16節

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2  
宗教法人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード  
鈴鹿キリスト福音教会  
059-383-5145(教会)  
080-3706-8433(牧師)

## 【報 告】

- ※ 本日午後、今月の役員会があります。
- ※ 木曜集会(オンライン)で今は「謙遜」を主題に学んでいます。アダムの不従順の罪の結果、人間は誰もがどこまでも自己中心で、すぐに人を批判したりさばいたりしてしまいます。その結果至る所に争いが絶えません。そして、その心の中に高慢があることに気づきません。たとえ、他者から指摘されても素直に認め悔い改める人は稀です。神はそんな私たちを滅びに至らせる高慢から守り、ご自身の恵みにあずからせるために主イエス様によって謙遜の恵みを備えてくださいました。イエス様を求めることは、イエス様のうちにある謙遜を求めることに通じています。

「神は高ぶる者には敵対し

へりくだった者には恵みを与えられる」I ペテロ 5:5

今週の礼拝メッセージ

「しんがりとして主に仕える」

聖書箇所

マルコ 9:30～37

### ①「信じる者として退けること」

- ・知られたくないキリストの心⇒十字架予告
- ・弟子達の姿
- ・深く求めない無関心さ
- ・十字架への心を奪うもの…この世のもの

### ②「弟子としてつなげること」

- ・キリストの問い…大事なことほど自己発見させる
- ・世のことで頭いっぱい ⇒ 高ぶり
- ・リーダーの在り方
- ・幼子を受け入れる…この世の評価に立った自尊心か？
- ・十字架の義に立っている自尊心かどうか？
- ・福音のチャレンジ ⇒ 関係の回復リバイバル

## \*分ち合ひましよう

Q.あなたの対人関係の中で、キリストの愛はどのように生きてきているでしょうか。自由に話し合ってみましょう。

- ① 夫婦関係、親子関係、兄弟関係、友人関係、会社での上司や部下との関係等の中で、何か変化はありますか。
- ② 仕える へりくだるという姿勢は対人関係の中でどのように生きていますか。  
人が対人関係においてへりくだる姿勢を持つ時、その人の雰囲気はずい分変化するものです。
- ③ 計算する愛、何かを受けようとする姿勢から、与えよう 愛そうとする姿勢に変化することによって、対人関係に何か具体的変化は見られませんか。
- ④ 馬が合わない人、感覚的に好きになれない人、この人だけは受け入れ難いという人をもキリストの名のゆえに、キリストがその人を愛しておられるゆえに愛そうとする姿勢に変化していますか？

・もし、受け入れられず愛することから避けていたことを気付かされたなら、互いに祈りましょう(ヤコブ 5:16)

## 今日のメッセージを通して

\*人間とはどういう者でしょうか

\*また神様とはどのようなお方でしょうか